



樹林と水路のある落ち着いた風景



団地入り口に設けられた時の塔



団地内の道路



DATA・BOARD⑨

- ①秋田県仙北郡太田町国見字佐幣神
- ②面積：13,166m²
- ③時計台、小公園、純和風住宅
- ④秋田スギほか



「町営住宅さくら団地」は、太田町が掲げる、住まいから始まるまちづくりをテーマに、第一次生活圏の三地区の中でも最も人口が少ない、北部の国見地区に建設された。団地の敷地内は、緑と水を地域住民が共有できるように樹木の生い茂った林地と水路が整備されている。住棟は、既存の集落と連続的な空間を避け、林地を背景に南側に開放的に配置されている。

また、団地のシンボルとしてライトラップができる時計台や藤棚とベンチを配した小公園を設置するなど、農村らしさの中にも都会的な住環境をつくり出すことに留意している。さらに、豪雪地帯であることに配慮し、建物を中庭屋根や二重のアルミサッシなどの防雪構造にしたほか、除雪作業を行いやすい側溝を設けた広い幅員の道路構造にしている。